

令和4年度 学校教育自己診断集計結果

A：よくあてはまる B：ややあてはまる
C：あまりあてはまらない D：まったくあてはまらない

【生徒回答】
回答数 対象数
91 105

	診 断 内 容	A	B	C	D	無回答	A+B
1	学校に行くのが楽しい。	27.5%	33.0%	26.4%	12.1%	1.1%	60.4%
2	先生は生徒の意見を聞いてくれる。	35.2%	47.3%	13.2%	3.3%	1.1%	82.4%
3	授業は、わかりやすい。	25.3%	59.3%	8.8%	5.5%	1.1%	84.6%
4	教え方に工夫をしている先生が多い。	36.3%	45.1%	13.2%	4.4%	1.1%	81.3%
5	1人1台のタブレット（コンピュータ端末）を使って学びを進める機会がある。	40.7%	38.5%	14.3%	4.4%	2.2%	79.1%
6	いじめについて私たちが困っていることがあれば、先生は真剣に対応してくれる。	48.4%	39.6%	6.6%	4.4%	1.1%	87.9%
7	担任の先生以外にも気軽に自分が気になることについて話ができる先生がいる。	42.9%	34.1%	13.2%	8.8%	1.1%	76.9%
8	学校生活について、先生の指導に納得できる。	36.3%	47.3%	9.9%	4.4%	2.2%	83.5%
9	授業や総合学習では、将来の進路や、生き方について考える機会がある。	28.6%	51.6%	14.3%	4.4%	1.1%	80.2%
10	文化祭は楽しくおこなえるように工夫されている。	40.7%	38.5%	16.5%	3.3%	1.1%	79.1%
11	スポーツ大会は楽しくおこなえるように工夫されている。	31.9%	47.3%	15.4%	3.3%	2.2%	79.1%
12	命の大切さや社会のルール、人権について学ぶ機会がある。	42.9%	39.6%	11.0%	5.5%	1.1%	82.4%

令和4年度 学校教育自己診断集計結果

A：よくあてはまる B：ややあてはまる
C：あまりあてはまらない D：まったくあてはまらない
【保護者回答】

回答数 対象数
22 90

	診 断 内 容	A	B	C	D	無回答	A+B
1	子どもは学校へ行くのを楽しみにしている。	26.1%	52.2%	17.4%	0.0%	4.3%	78.3%
2	先生は子どものことを理解している。	39.1%	52.2%	4.3%	0.0%	4.3%	91.3%
3	子どもは、授業がわかりやすく楽しいと言っている。	13.0%	69.6%	8.7%	4.3%	4.3%	82.6%
4	子どもの学習内容に満足している。	17.4%	65.2%	13.0%	0.0%	4.3%	82.6%
5	学校は、いじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	26.1%	65.2%	0.0%	0.0%	8.7%	91.3%
6	気になる事柄について先生に相談しやすい。	56.5%	34.8%	4.3%	0.0%	4.3%	91.3%
7	学校の生徒指導の方針に共感できる。	34.8%	52.2%	4.3%	0.0%	8.7%	87.0%
8	学校は将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている。	39.1%	47.8%	8.7%	0.0%	4.3%	87.0%
9	学校の授業参観や学校行事に参加したことがある。	43.5%	17.4%	26.1%	8.7%	4.3%	60.9%
10	学校は、教育情報について、提供の努力をしている。	30.4%	56.5%	8.7%	0.0%	4.3%	87.0%
11	学校は子どもに生命を大切にする心や社会ルールを守る態度を育てようとしている。	30.4%	60.9%	4.3%	0.0%	4.3%	91.3%

令和4年度 学校教育自己診断集計結果

A：よくあてはまる B：ややあてはまる
C：あまりあてはまらない D：まったくあてはまらない

【教職員回答】

回答数 対象数
16 17

	診 断 内 容	A	B	C	D	無回答	A+B
1	学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。	43.8%	56.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2	教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。	37.5%	50.0%	12.5%	0.0%	0.0%	87.5%
3	年間の学習指導計画について、各教科で話し合っている。	25.0%	62.5%	12.5%	0.0%	0.0%	87.5%
4	本校では、到達度の低い生徒に対する学習指導について、全校的課題として取り組んでいる。	43.8%	50.0%	6.3%	0.0%	0.0%	93.8%
5	本校では、カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている。	68.8%	25.0%	6.3%	0.0%	0.0%	93.8%
6	いじめ（疑いを含む）が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる。	31.3%	62.5%	6.3%	0.0%	0.0%	93.8%
7	教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる。	56.3%	43.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
8	生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている。	62.5%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	87.5%
9	学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。	56.3%	37.5%	6.3%	0.0%	0.0%	93.8%
10	教育活動において、生徒が命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会をつくるよう配慮している。	37.5%	43.8%	18.8%	0.0%	0.0%	81.3%
11	教育活動に必要な情報について、生徒・保護者や地域への周知に努めている。	37.5%	25.0%	31.3%	6.3%	0.0%	62.5%
12	学校運営に、教職員の意見が反映されている。	6.3%	68.8%	18.8%	6.3%	0.0%	75.0%
13	生徒の障がいや実態の多様化に対応した適切な教育活動をおこなっている。	37.5%	50.0%	12.5%	0.0%	0.0%	87.5%
14	学校（担任）は保護者と密接な連携がとれている。	50.0%	43.8%	6.3%	0.0%	0.0%	93.8%
15	学校は授業力向上のための校内公開授業等を積極的に推進し、また教員相互の授業を検討する機会を持ち、教材や指導方法など授業改善に取り組んでいる。	43.8%	50.0%	6.3%	0.0%	0.0%	93.8%
16	コンピュータ等のＩＣＴ機器が、各教科の授業などで活用されている。	56.3%	31.3%	12.5%	0.0%	0.0%	87.5%
17	生徒１人１台の端末が、各教科の授業などで活用されている。	18.8%	25.0%	43.8%	12.5%	0.0%	43.8%
18	学校は体罰やセクシャルハラスメントの防止をはじめ、個人情報管理などすべての教育活動において人権尊重に基づいた指導が行われている。	43.8%	50.0%	6.3%	0.0%	0.0%	93.8%
19	学校（教員）は組織として「報告・連絡・相談」が徹底されている。	18.8%	56.3%	25.0%	0.0%	0.0%	75.0%
20	教員間の相互信頼があり、意見を率直に言える環境、雰囲気である。	31.3%	56.3%	12.5%	0.0%	0.0%	87.5%

令和4年度 学校教育自己診断集計結果

A：よくあてはまる B：ややあてはまる
C：あまりあてはまらない D：まったくあてはまらない

R04 分析・検討事項

回答の（A＋B）を肯定的回答とし、その割合を経年変化・学年比較を中心に分析・検討を行った。

【生徒】	⊕肯定的評価が80%より高かった、⊖肯定的評価が60%以下であったのは 全学年では⊕7項目あり、そうでないのは1, 4, 7, 10, 11 特に1学校も行くのが楽しい、は60.4%と低い ⊖はなし クラス別では、⊕は” 2A、1A、3Bが多く、4Aはやや少なく。3Aは少ない。⊖は 1学校も行くのが楽しい、が⊖なのは、1A、3A、3B。2先生は生徒の意見を聞いてくれる、が⊖なのは3A。 5一人1台のタブレット（コンピュータ端末）を使って学びを進める機会がある、が⊖なのは4A。 7担任の先生以外にも気軽に自分が気になることについて話ができる先生がいる、が⊖なのは3A。 昨年と比べた場合、5ポイント以上の差があったのは ⊕3授業はわかりやすい（+11.2%）。 6いじめについて私たちが困っていることがあれば、先生は真剣に対応してくれる（+8.1%）。 ⊖10文化祭は楽しく行えるよう工夫されている（－6.2%）。
【保護者】	⊕肯定的評価が80%より高かった、⊖肯定的評価が60%以下であったのは 全学年では、⊕は9項目あり、そうでないのは1, 9。特に9学校の授業参観や学校行事に参加したことがある、は60.9%と低い。 1子どもは学校へ行くのを楽しみにしている、は78.3%で、生徒への同質問（が60.4%）に比べると高い。 学年別では、⊕は3年、1年、2年、4年の順に高い。保護者の調査については、学年別になっている。 9学校の授業参観や学校行事に参加したことがある、が⊖なのは、1年、3年。 保護者からの回答は例年少なく、今年は昨年より、22人で、%は16.3%→24.4%。20歳以上の生徒の場合、対象家庭から除いている。 昨年と比べた場合、10ポイント以上の差があったのは ⊕は、1子どもは学校へ行くのを楽しみにしている(+19.4%)。⊖はなし。
【教職員】	⊕肯定的評価が80%より高かった、⊖肯定的評価が60%以下であったのは ⊕は16項目あり、そうでなかったのは11, 12, 17, 19。 ⊖は17生徒1人1台の端末が、各教科の授業などで活用されている、で肯定率43.8%で、50%を割っている。 昨年と比べた場合、10ポイント以上の差があったのは ⊕は、1学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている（+13.3%））、3年間の学習指導計画について、各教科で話し合っている（+27.5%） 20教員間の相互信頼があり、意見を率直に言える環境、雰囲気である（+14.2%） ⊖は、10教育活動において、生徒が命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会をつくるよう配慮している（－18.8%） 11教育活動に必要な情報について、生徒・保護者や地域への周知に努めている（－24.2%） 12学校運営に、教職員の意見が反映されている（－18.3%） 13生徒の障がいや実態の多様化に対応した適切な教育活動をおこなっている（－12.5%） 19学校（教員）は組織として「報告・連絡・相談」が徹底されている（－11.7%）
【全体を通して】	生徒については、1以外は80%程度および以上あり総じて高い。授業をはじめ、教員の対応については概ね満足していると思われる。1学校へ行くのが楽しい、が60.4%と低く、学年では、4年、2年は比較的高いが、3年、1年は低目である。コロナ渦が始まってから、10%程度下がっており、感染リスクによる不安や、マスクや密を避けるなどの行動制限などが、影響しているとも考えられる。今後、収まっていくであろう過程の中で、本校の強みである個々の生徒に寄り添った、きめ細かい対応を生かした生徒指導が求められる。また文化祭やスポーツ大会（体育祭）などの行事について今後のより良い教育効果の高い取り組みを考えていく必要がある。 保護者については、回答数が少ないので、保護者母集団の状況を示していない可能性はあるが、総じて、高いレベルである。比較的低い9学校の授業参観や学校行事に参加したことがある、を念頭に、保護者との関係性を高めるために、日頃より、情報の共有が重要になる。教員へのアンケート11教育活動に必要な情報について、生徒・保護者や地域への周知に努めている（62.5%）を高めるために、担任・副担・学年団との協力体制を引き続き強めて、対応していく子を目指す。 教職員については、8割の項目について、80%を優に超えており、総じて高い結果である。17生徒1人1台の端末が、各教科の授業などで活用されている（43%）、のレベルアップが課題である。本校の強みである教員の相互信頼の元、連携して、生徒指導にあたる体制の更なる、充実を図ることが目ざす。情報共有、組織として「報告・連絡・相談」の徹底を引く続き高めていく必要がある。